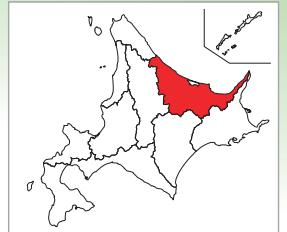


# 網走建設管理部

## 網走建設管理部の概要

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.



### 《概要》

網走建設管理部管内は、世界自然遺産登録された知床や、ラムサール条約登録湿地に指定された濱沸湖など、森と湖と海とが調和した豊かな自然を有しており、多くの観光資源に恵まれ、農林水産業などの一次産業が盛んで将来性の高い地域です。この特色ある恵まれた自然環境と調和を図りながら、安全・安心で個性ある地域づくりを行うための社会資本整備を進めています。

道路関係事業では、当管内は岐阜県の面積に匹敵する広い地域に約28万人が暮らす道内でもひときわ広域分散型社会の色合いが強い地域であることから、管内や管外との交流促進や物流の効率化、観光振興などに資する道路ネットワークの拡充整備に努めるとともに、多くのまちが高次医療を都市部に依存しており、地域医療を支援する道路整備や橋梁などの老朽化対策、危険箇所の解消などの取組を進めています。

都市公園事業では、オホーツク公園（網走市）、オホーツク流氷公園（紋別市）において長寿命化計画に基づく施設更新等を進めています。

治水関係事業では、近年、激甚化・頻発化している水害、土砂災害などの自然災害に対して、浸水被害に備えた河道掘削や土砂災害対策のための砂防堰堤設置など、安全性の高い保全施設の整備を進めています。

また、海岸侵食を防止するとともに、人命・家屋・財産を高潮、波浪などから守るための対策を講じます。

また、平成28年の連続台風や平成30年の大雨では、当管内においても大きな災害が発生しました。このため、地域の皆様が安心して生活していただくために、治水・道路事業などによる防災に資する公共施設整備を進めることはもとより、減災対策協議会などの各種会議を通じて関係機関との連携を図るなど、ハード・ソフト両面から、防災・減災対策に努めてまいります。

# 網走公園線 落石対策事業

その先の、道へ。北海道



網走建設管理部  
道路事業

Hokkaido. Expanding Horizons.

主要道道網走公園線は、代替・補完路及び緊急輸送道路に指定されており、平常時・災害時問わず北海道における網走地域の交通を担う道路であることから、土砂災害対策事業を実施し、災害による路線の寸断を防止することを目的に工事を進めています。

## 《事業概要》

事業延長	: L=0.24km
事業期間	: 平成28年度～令和7年度（予定）
全体事業費	: 約14.5億円
事業内容	: ロックボルト併用法枠工

## 《位置図》

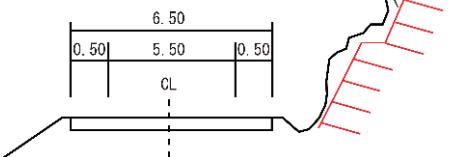


出典：国土地理院

## 《標準断面図》

単位: m

吹付法枠+ロックボルト



## 《写真:現況》



## 《写真:落石崩壊の状況》



# 小町川 広域河川改修事業

その先の、道へ。北海道

網走建設管理部  
河川事業

Hokkaido. Expanding Horizons.

北見市街地を貫流する常呂川水系小町川は、近年、計画高水位を超過する洪水が頻発しており、現況流下能力が不足し、市街地の治水安全度が低い状況です。

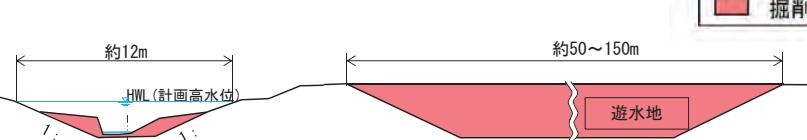
令和元年度より事業着手し、市街地の浸水被害防止を目的として、市街地上流部での遊水地整備による洪水のピークカットや河道拡幅による流下能力向上を図るための工事を進めています。

## 《事業概要》

事業延長	: L=4.8km
事業期間	: 令和元年度～令和19年度（予定）
全体事業費	: 約54億円
事業内容	: 掘削工、護岸工、橋梁工、遊水地など

## 《標準断面図》

■ 挖削



## 《位置図》

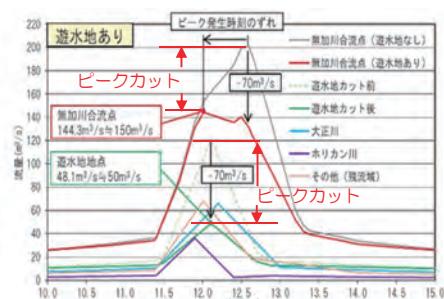


出典：国土地理院

## 《写真:洪水時の増水状況》 (平成28年8月20日)



## 《遊水地整備による 洪水のピークカット》



※ピークカット：洪水時のピーク流量を低減すること

# 芭露川 大規模特定河川事業

その先の、道へ。北海道

佐呂間別川水系芭露川は、湧別町芭露地区の市街地を貫流しサロマ湖に注ぐ二級河川であり、平成6年9月の洪水被害を契機に、佐呂間別川広域河川改修事業の芭露川工区として平成9年度に事業着手し、市街地や農地の浸水被害防止を目的として、堤防新設や河道掘削による流下能力向上を図るための工事を進めており、令和3年度からは補助事業(大規模特定河川事業)に位置付け、集中的に事業の進捗を図っています。

《事業概要》

事業延長	: L=3.0km
事業期間	: 令和3年度～令和12年度（予定）
全体事業費	: 約26億円
事業内容	: 堀削工、築堤工、護岸工、樋門工、橋梁架替など

《標準断面図》



《位置図》



出典：国土地理院

《写真：洪水時の氾濫状況》  
(平成18年10月10日)



《写真：令和2年度完成箇所》  
(広域河川改修区間)



# 支湧別川 事業間連携・火山砂防事業

その先の、道へ。北海道

支湧別川は北海道紋別郡遠軽町白滝に位置する溪流で、土砂災害の被害想定区域内には人家219戸、町立白滝中学校（避難場所）、避難路である国道333号線などがあります。

流域内には溪岸崩壊や溪岸浸食による土砂や流木が多数堆積しており、今後の豪雨等により流出し、保全対象に被害をもたらす恐れがあることから、2012年度より事業着手し、遊砂地工、砂防堰堤工、床固工、帶工、流木捕捉工などの整備を進めています。

《事業概要》

事業面積	: N=6基
事業期間	: 平成24年度～令和10年度（予定）
全体事業費	: 約34億円
事業内容	: 遊砂地工、砂防堰堤工、床固工、帶工、流木捕捉工、溪流保全工

《遊砂地工 標準断面図》



《位置図》



《写真：新生橋被災状況》  
(平成28年8月豪雨)



《写真：中流部の土砂・流木堆積状況》  
(平成28年8月豪雨)

